

# 医療×IT・ものづくり 異業種交流会

参加費：無料  
※懇親会に参加される場合は3,000円/人  
定員：40名

主催：札幌商工会議所、札幌市、  
ノーステック財団

後援：国立大学法人 小樽商科大学、公益社団法人 北海道臨床工学技士会  
協力：さっぽろ産業振興財団

札幌商工会議所では、医療を軸にIT、食、観光、ものづくりなど様々な分野が連携することで、新たな産業集積を図る「Medical Cluster City Sapporo (MeCCS)」構想を提唱しています。この度、MeCCS構想の実現に向けた取り組みの一環として、医療関係者と企業が連携して医療現場が抱える課題の解決に資する、札幌発の新たなビジネスモデルを創出すべく、医療機関とIT・ものづくり企業によるワークショップ型交流会を開催します！

抱えている課題を解決するため、企業にはどういった技術があるのか知りたい**医療関係者の方**、医療現場の課題やニーズを把握することで、新たなビジネスチャンスを探りたい**企業の方**、**医療現場の課題解決と一緒に取り組むことで、新しい可能性に繋げてみませんか？**

【（参考）2019年3月8日開催の「医療&IT・ものづくり異業種交流会」への参加企業の業種・事業内容例】  
IT・IoT等の開発・販売、AI関連、VR関連、医療・介護・健康機器の製造・販売、など

【日時】 令和元年7月8日（月） 14:00～18:00

※18:00～懇親会を予定  
（参加費1人3,000円程度）

【場所】 北海道経済センター 8階 Bホール  
（札幌市中央区北1条西2丁目）

【講師】 森ノ宮医療大学 准教授 西垣 孝行 氏（臨床工学技士）

【内容】 ①イントロダクション（30分）

②ワークショップ「医療現場の課題の共有とその解決に向けたアイデア出し」（180分） ※医療関係者と企業がワールドカフェ形式で意見交換

③アイデアの実現に向けた取り組み（まとめ）（30分）



**ワークショップで生まれたビジネスアイデアは、  
札幌市の補助事業の活用等も視野に、  
実現化に向けて支援を予定！！**



## 講師のご紹介

### <プロフィール>

国立循環器病研究センターで、17年間、臨床工学技士として人工心肺や補助人工心臓などの生命維持装置の操作・保守管理、他職種への教育、臨床研究などに携わる。

様々な臨床現場のニーズを把握し、企業展示会などでシーズを把握し、ニーズとシーズのマッチングによる医工連携に取り組む。最近では、デザイナーと共同研究開発を行っており、感染予防用のアイガード「Parashield」を上り。デザインに関しては、京都ビジネスデザインスクールにTAとして参加。2016年、経済産業省の「始動Next Innovator」で医工デザイン融合をコンセプトにした新規事業案を提案し、シリコンバレー派遣20名に選出、さらには最終プレゼンター5名にも選出される。「命のDESIGN」について、様々な角度から価値を創造し、新たな医療文化を作るDoerとして活動。



森ノ宮医療大学 准教授  
臨床工学技士 西垣 孝行 氏

申込は、下記に必要事項をご記入の上、6/28(金)までにFAX(222-5215)、または、メールをお送りください。

## 参加申込書

FAX : 011-222-5215

E-mail : kikaku@sapporo-cci.or.jp

※ご記入いただいた情報は、本事業に利用する他、各種連絡・情報提供に利用することがあります。

事業所名 医療機関名					
TEL/FAX	TEL : FAX :	E-mail			
参加者氏名①	(役職)	(氏名)	懇親会	参加・不参加	
参加者氏名②	(役職)	(氏名)	懇親会	参加・不参加	
関心がある項目に ○をつけて下さい (複数可) ※ワークショップ のテーマ設定で 参考とさせていただきます	【医療現場における・・・】				
	①働き方改革	②生産性向上・業務効率化	③人材育成		
	④リスクマネジメント	⑤各部門間の情報共有	⑥認知症対策		
	⑦リハビリ等の復帰支援	⑧予防医療・健康寿命対策			
	⑨その他 ( )				
〔 企業の方に お伺いします 〕 貴社の事業内容 を簡単にご記入 下さい					